

笑ってごらん

第 593 号 H. 29. 8. 30 発行

～今日のことば～

悲しみも、喜びも、感動、落胆も、
つねに素直に味わうことが大切だ。

(本田技研工業創始者：本田宗一郎)

◇◆2 学期が始まった。「まだ遊び足りない」という人もいることだろうが、学生の本分は勉強であることを自覚しなければならない。今の努力は必ず近い将来自分にプラスとなって返ってくる。若く、可能性に満ちている今、自分自身を鍛えよう。始業式で話したことをおさらいしておく。まず、『1.01 の法則 $1.01^{365} = 37.8$ 』・・・現在の状況を「1.00」と仮定する。現在よりもちょっとずつプラスして頑張ることを毎日続けてみる（「1.01」を 365 回かけ算）。そうすると、1 年後には元の約 38 倍もの大きな力になるとの計算結果だ。「こつこつ努力すれば、やがて大きな力となる」ことを表している。次に、『0.99 の法則 $0.99^{365} = 0.03$ 』・・・同様に現在の状況を「1.00」と仮定する。日々、

現在よりもちょっとずつサボり続ける（「0.99」を 365 回かけ算）。そうすると、1 年後にはほとんど力を失ってしまう計算結果となる。「少しずつサボれば、やがて力がなくなる」ことを表している。どちらが望ましいかは一目瞭然。現実はこの計算結果通りには進まないかも知れないが、『努力は裏切らない』。日々の積み重ねを大切にしていこう。

◆遡って 17 日、専門課程の始業式が行われた。そこでは「自分の応援ソングを持とう」という内容の話をした。夏、高校野球を TV 観戦した際、スタンドの応援の様子が目に留まった。それぞれの高校、グラウンドでプレー



する選手たちを鼓舞すべく、吹奏楽部が元気いっばいの演奏。聴きなじみのある曲、最近流行っている曲などチームカラーに合わせ、応援団・チアとともにスタンドを盛り上げていた。吹奏楽の歴史を調べてみると、古代エジプト時代・古代ローマ時代に軍隊の士気を高めるために始まったとされる。17 世紀のドイツやフランスの著名な作曲家の作品に軍楽作品が多く見られるのも吹奏楽の発祥に理由がありそうだ。音楽には気持ちを高揚させる効果がある。その曲を聴くと何だかやる気が出てくる、そんな曲がある。皆、これから進路決定や資格試験受験に向け、凹んだ時に聴くと力が湧いてくる曲を準備しよう。「セルフコントロール」の意味からもオススメする。ちなみに、私の高校時代の応援ソングは Billy Joel『Honesty』と The Crusaders『Street Life』であった（知らないだろうな・・・）。この 2 曲を頻繁に聴いていたのを懐かしく思い出す。

～．．．～

感謝道

◇◆LAWSON『ベーカリー甲子園』が一昨日終了。本校のみならず、各校趣向を凝らしたパン揃いであった（実は他校のパンも 1 個ずつ買って食べてみた）。27 日（日）、μ FM『Jackkk!Hour』で『ベーカリー甲子園』の総括がなされた。本校の「天使の卵」についてはゲストよりプロ目線で厳しい評価をいただいたが、それに対して本校代表生徒が物怖じせずしっかりとコメントしていたのが手前味噌ながら大変嬉しかった。そして、昨日の『ミュージックランチボックス』番組内で LAWSON 担当者より「売り上げ第 1 位は鳳凰高校」と発表された。企画提示の際、来校した担当者から「売り上げ第 1 位を競う」と聴いていたので、本校は 1 校目ということもあり、リスクを感じていた。放送では他校への配慮から売り上げ個数（額）の発表は無かったが、結果「第 1 位」を獲れて本当に嬉しい！この場を借りて「天使の卵」をお買い上げいただいた全ての方に感謝申し上げます。

る。